

新しい海の仕事



長崎海洋産業クラスター形成推進協議会
事業コーディネーター 松尾博志

海と日本
PROJECT

海の仕事



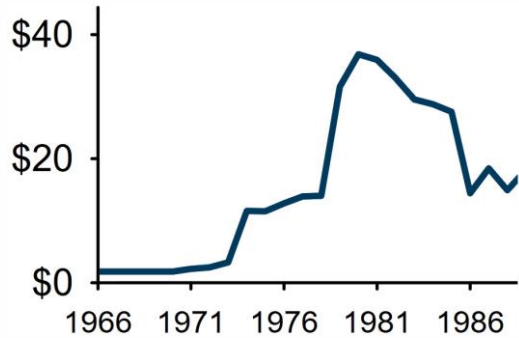
海の仕事

- ・造船
- ・防衛、警備（自衛隊、海上保安部、警察）
- ・海運
- ・漁業
- ・レジャー

＋海洋再生可能エネルギー

なぜ再生可能エネルギーが必要？

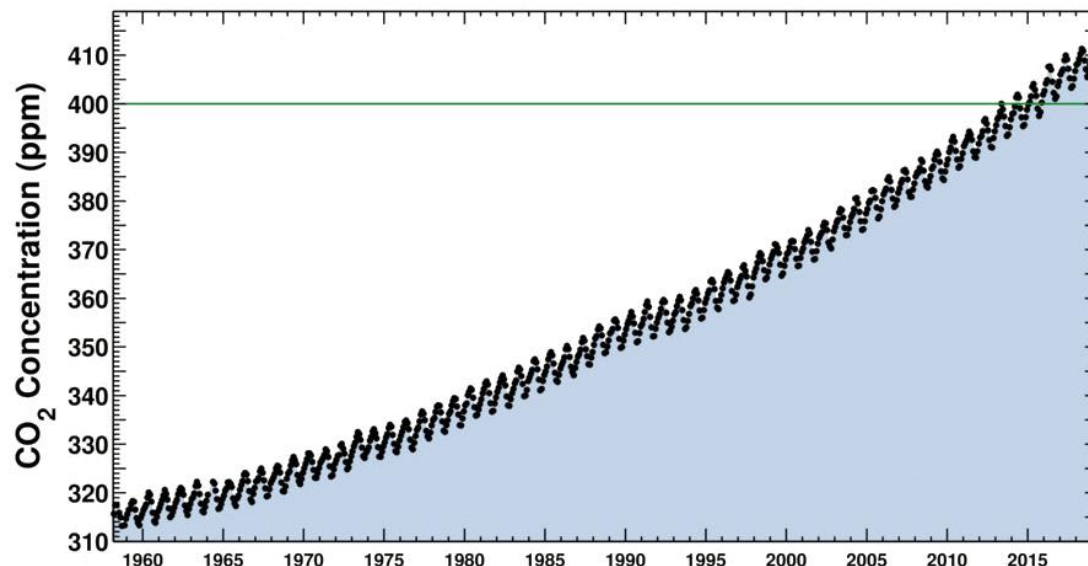
Why renewable policy?



Multiple sources

気候変動

Climate change



Highest
measured
value:
415.39 ppm

Yale E360

海洋再生可能エネルギー

- ・洋上風力発電
- ・潮流発電、海流発電
- ・波力発電
- ・海洋温度差発電 (OTEC: Ocean Thermal Energy Conversion)
- ・洋上太陽光発電

洋上風力発電



潮流発電



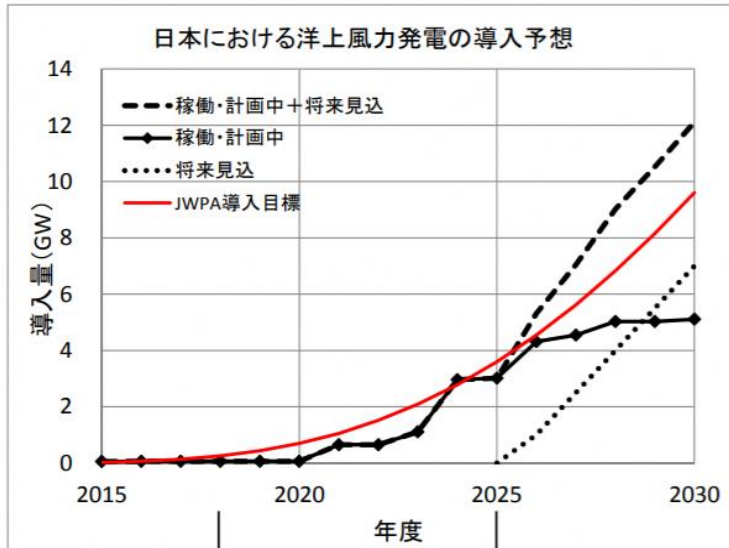
洋上風力発電

<https://www.youtube.com/watch?v=xKYClcExkMY>

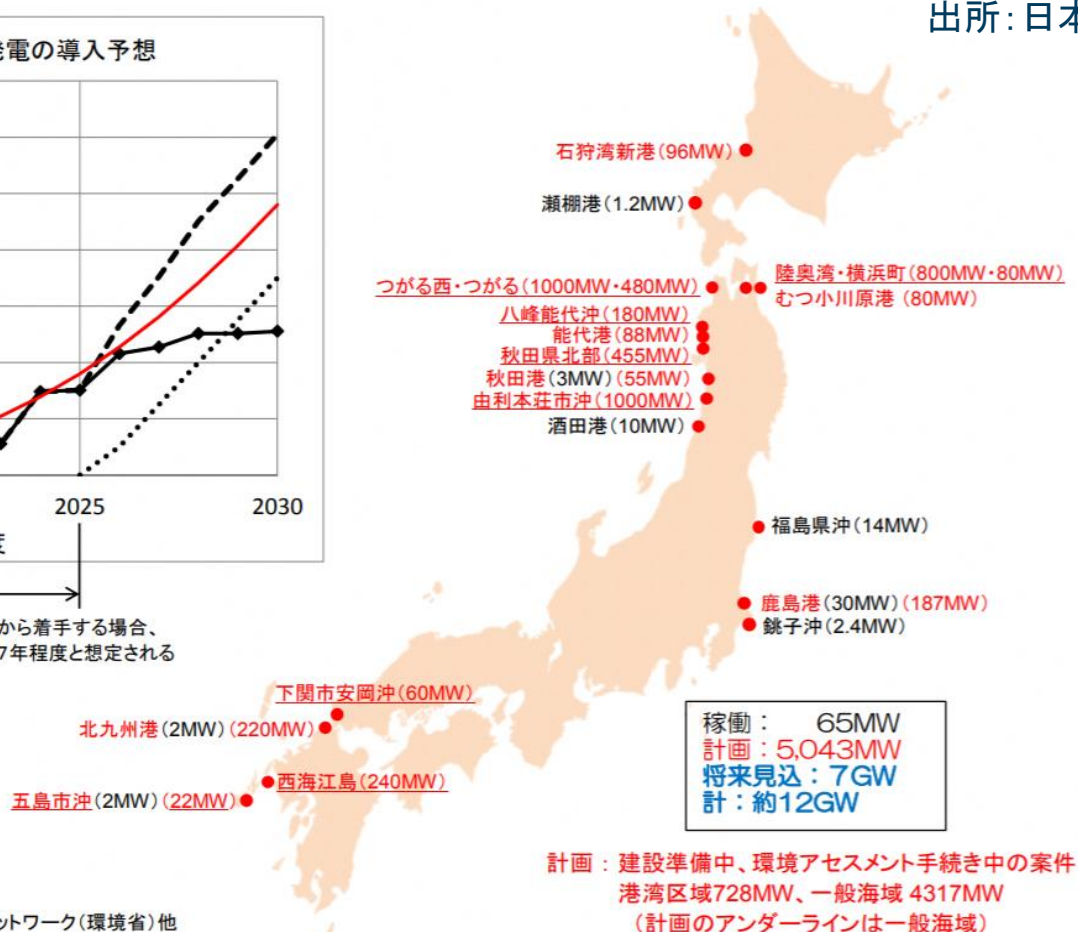
将来大きく成長する可能性を秘める 日本の洋上風力発電

現在、建設準備中、環境アセスメント手続き中の案件は約5GW、一般海域利用のルール化によりさらに7GW程度(1~1.5GW/年)の運転開始が見込まれ、2030年10GWの目標は達成可能と想定

出所：日本財団



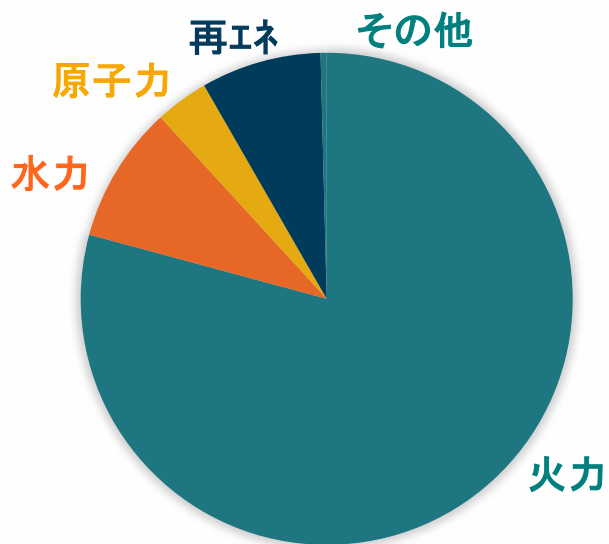
新たに環境アセスメントの手続きから着手する場合、公募から運転開始までの期間は7年程度と想定される



出典：環境影響評価情報支援ネットワーク(環境省)他

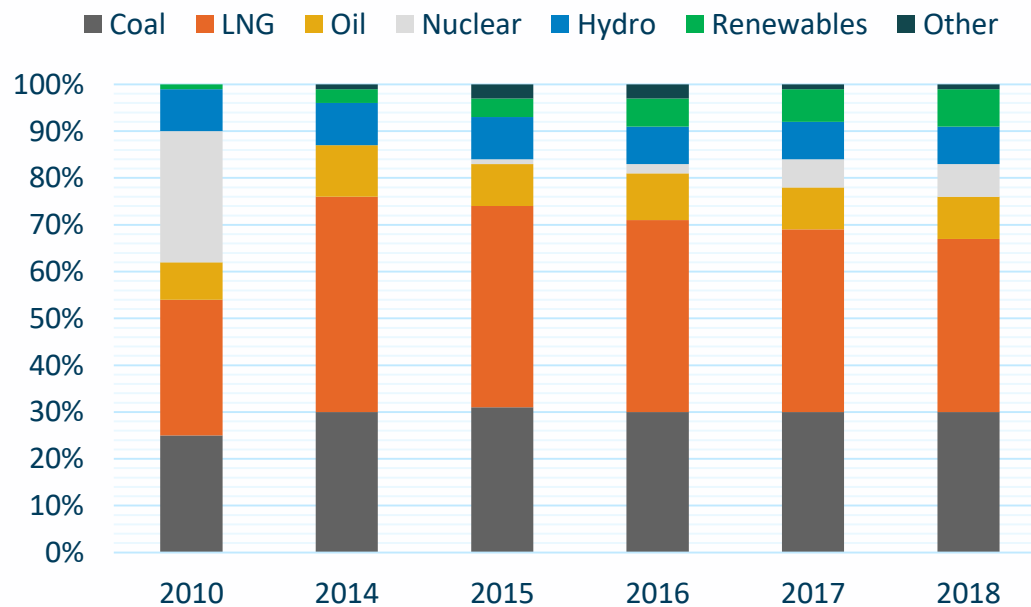
日本の発電

日本の電力エネルギー源

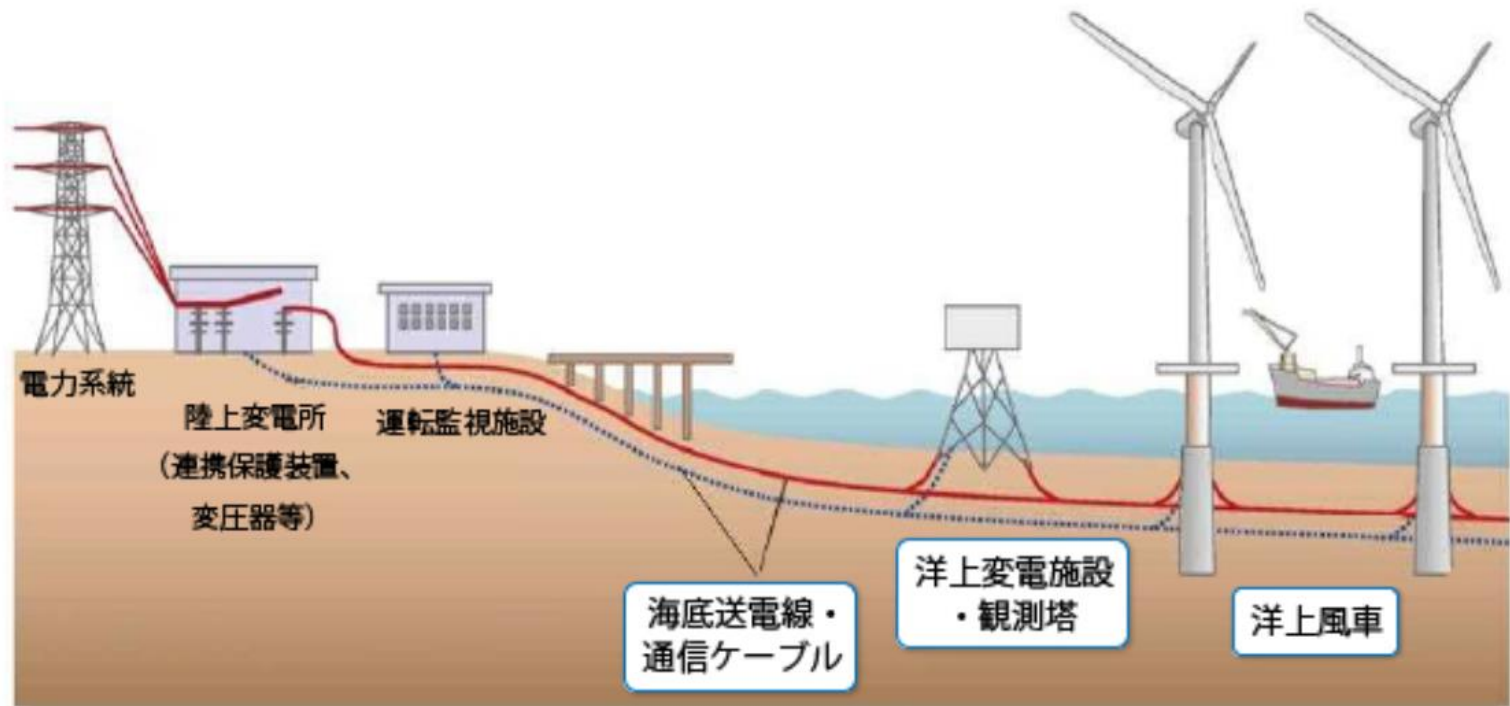


- 300 GW 設置
- 943.7 TWh 発電
- 7.9%の再生可能エネルギーによる電気
→0.7%の風力による発電

日本のエネルギーミックス



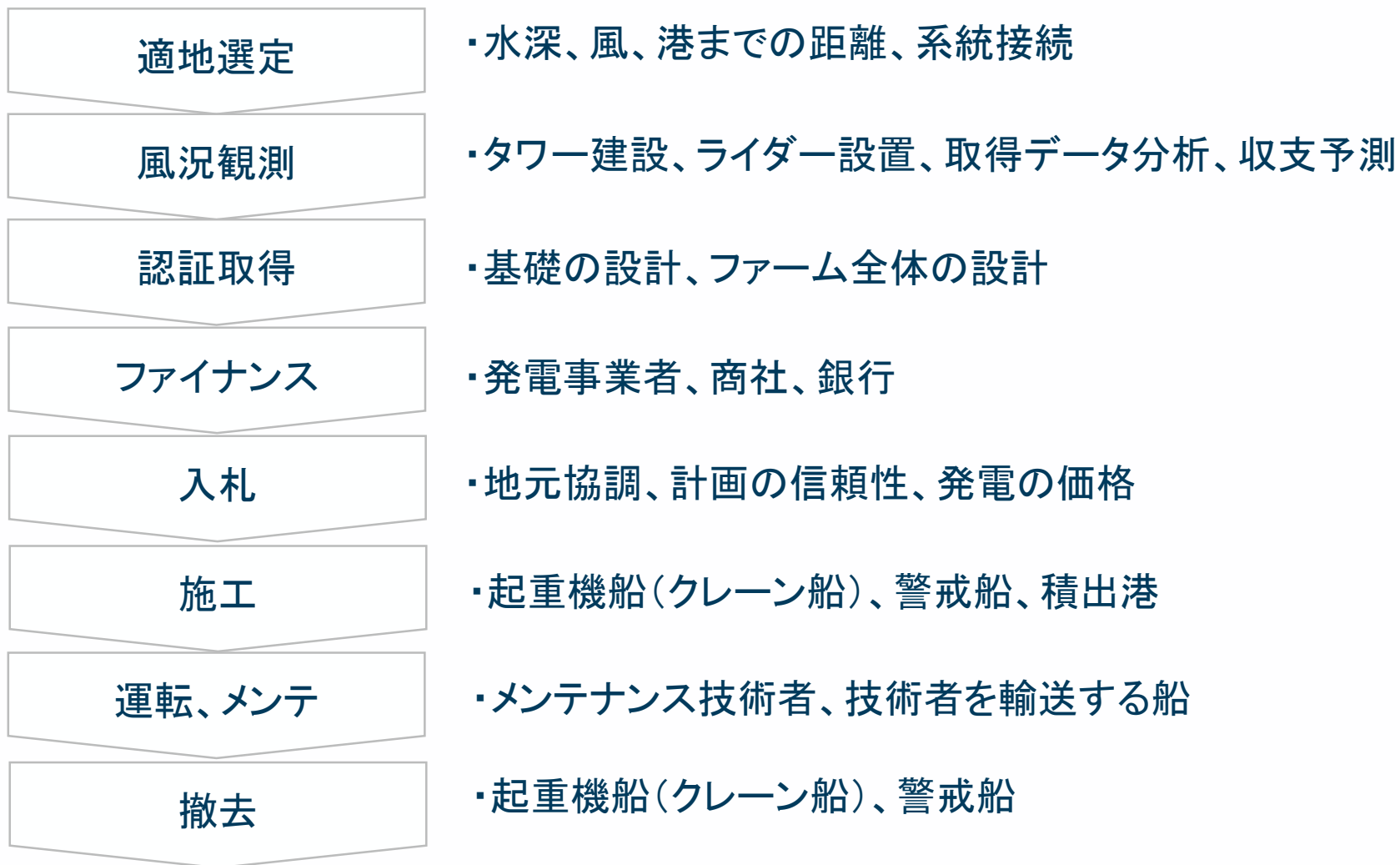
洋上風力発電



洋上風力発電



洋上風力発電





CO2を排出しない社会の実現を
目指しましょう！！